

令和3年度  
豊山町民討議会議 報告書

～ウィズコロナで考える  
これからの地域のつながり～



令和3年12月

特定非営利活動法人 豊山町まちづくりサポーター

## 目的

幅広い年代や多様な立場の町民に、まちづくりに関する特定のテーマについて自由に討議する機会を提供することにより、まちづくりへの参画意識を醸成し、対話と協働によるまちづくりの実現に資する。

## 実施概要

テーマ「ウィズコロナで考えるこれからの地域のつながり」

コロナの影響によって感じている不安や困りごと、逆に新しく得た趣味や発見など、身の回りの暮らしの変化について共有し、コロナ禍でも暮らしを豊かにするための取組について話し合いました。

また、コロナ禍で人と人とのつながりが希薄化している中、自治会の役割が問い直されている。今後の地域のつながりのあり方・自治会の役割についても討議しました。

●日 時：令和3年12月12日(日) 午前10時～午後4時30分

●場 所：豊山町役場 2階 会議室1・2

●参加者数：21名（当日欠席1名）

●スタッフ、参加者

○役場事務局 …4名           ○南山大学 …1名

○まちサポ …6名           ○総務課職員 …3名

●内 容：1. ごあいさつ

2. スタートアップ！ アイスブレイク

3. グループワーク

テーマ ウィズコロナで考えるこれからの地域のつながり

情報提供① コロナ禍における町の現状

情報提供② 現状の地域のつながり

ステップ1 コロナで変わったこと

ステップ2 地域のつながりのよさ・つながりを妨げる要因

ステップ3 新しい地域のつながり

●新型コロナウイルス感染症対策

- ・参加者人数は通例（定員50名）の半数（定員24名）で募集
- ・1時間ごとの換気とアルコール消毒
- ・会議室テーブル3本の奥行分のソーシャルディスタンス（約2m）
- ・グループワークの人数を最大5名までとする
- ・昼食会場は別に設け、パーテーション設置、教室体制での着席による飲食
- ・手渡し配布のものは最小限（あらかじめ机に置いておくなどの工夫）
- ・各テーブルへアルコールジェルを設置、マスクの着用義務

## 討議内容まとめ

### 1. 町長あいさつ

全体進行：企画財政課 主事 早稲田陽子  
町長挨拶：鈴木邦尚町長

### 2. スタートアップ！

会議進行：特定非営利活動法人豊山町まちづくりサポーター  
副理事・事務局長 竹内智恵子

#### (1) アイスブレイク①「新聞どれだけ長いかゲーム」

司会進行：特定非営利活動法人豊山町まちづくりサポーター  
高校3年生 戸田灯某  
高校2年生 飯山遼音

一人1枚ずつ新聞紙をもち、途中で切れないように長く新聞をちぎっていく。  
制限時間は30秒。各グループの代表者の新聞の長さを比べ、一番長い人のグループ  
が優勝。上位1、2位のグループへ町内店舗の「豊山スイーツ」をプレゼント

### 3. グループワーク テーマ「ウィズコロナで考えるこれからの地域のつながり」

#### 情報提供①「コロナ禍における町の現状」

担当：企画財政課 主事 早稲田陽子

コロナ禍における課題→それに対する役場の取組 主に以下の4点として整理

- ①医療体制の危機→感染症の拡大防止（ワクチン接種・医療機関への支援 など）
- ②経済の停滞→経済的支援（税金免除・子どもの手当金・事業者への支援金 など）
- ③オンラインへの転換→デジタル化の推進（イベントや会議のオンライン化 など）
- ④地域のつながりの希薄化 → ？

⇒④は役場だけでは解決しきれない課題であるため町民討議会議で話し合いたい

#### 情報提供②「現状の地域のつながり」

担当：総務課 係長 森川泰成

自治会の概要について紹介

1. 自治会とは（27地区あること、会費の年額、町からの自治振興費の金額など）
2. 主な活動内容
3. 自治会と町との関係
4. 現状と課題（地区ごとの加入率の紹介、自治会加入率低下の現状と要因）
5. 先進自治体の事例
6. グループワークに向けて

## グループワーク

|              |   |
|--------------|---|
| <b>ステップ1</b> | <b>○コロナで変わったこと</b><br>コロナ禍で社会が様変わりしました。<br>とくに人とのつながり方には大きな変化が現れました。<br>ご自分の身の回りで、「友達・親戚」「学校・職場」「隣近所・町内」との人とのつながり方について、いい変化・悪い変化、小さな変化・大きな変化も含めて、まずはできるだけたくさん出してください。<br>良い・悪いなどの評価ができるレベルまで具体的に書いたほうがこの後を進めやすいです。×「イベントがなくなった」→「〇〇祭りがなくなった」  |
| <b>ステップ2</b> | <b>○地域のつながりのよさ・つながりを妨げる要因</b><br>地域のつながりがあるってよいこと、つながりを妨げる要因について、①～⑤の立場で考えて書き出してください。<br>① ご自分の立場<br>② もし、あなたが豊山町に新しく暮らし始めた住民だったら・・・<br>③ もし、あなたが日本語が苦手な外国人だったら・・・<br>④ もし、あなたが高校生や大学生だったら・・・<br>⑤ もし、あなたが〇〇だったら・・・<br>※⑤のテーマはお題シートの中からグループで選んでください   |
| <b>ステップ3</b> | <b>○新しい地域のつながり</b><br>地域のつながりの希薄化を改善するため、新しいつながりのアイデアを考えてください。<br><b>3-1</b> 「こうだったらいいな!」と思う理想の地域コミュニティについて意見を出し合いアイデアをふくらませてください。<br><b>3-2</b> 理想の地域コミュニティを実現させるための具体的なアイデアについて話し合い、発表用ワークシートにまとめてください。<br>「コロナ禍で改めて必要と感じた活動」<br>「コロナ禍を踏まえた新しい活動（オンライン会議やSNSの活用など）」<br>「こうしたらもっと地域がつながりやすくなるアイデア」 |

### 途中昼食後:アイスブレイク②「コピー用紙どれだけ高いかゲーム」

グループごとにA4サイズのコピー用紙20枚、ハサミ1本を配布する。

コピー用紙をどれだけ高く積めるかグループで競う。

用紙の折る・切るは自由。用紙以外で支えるのはNG。制限時間は5分。

一番高くコピー用紙を積むことができたグループが優勝。

上位1、2位のグループへ町内店舗の「豊山スイーツ」をプレゼント

【ステップ1・2・3-1 ワークシート】

○グループA

| ステップ1 ワークシート          |   | グループ名 ( A )  |  |
|-----------------------|---|--|--|
| ウィズコロナにおける人とのつながり方の変化 |   |  |  |
| 項目                    | よいこと  | よくないこと   |  |
| 友達・親戚                 | <p>子供と子供達と遊ぶ時間が増えた</p> <p>親子で話す事が多くなった</p> <p>お金の使われ方が</p> <p>冠婚葬祭<br/>多くなった</p> <p>みんな会えない友達とオンラインで話せた</p> <p>勉強時間が増えた</p> | <p>祖父母に会いに行っても長時間一緒にいられなくなった</p> <p>ばーちゃんに会えない時間が増えた</p> <p>おばあちゃんに会えなくなった</p> <p>祖父おじいさん会えなくなった</p> | <p>友達とあそぶ機会があった。</p> <p>友達ランチがなくなった</p> <p>飲み会の機会がなくなった</p> <p>病院の付王赤十字が出来なかった</p>                             |
| 学校・職場                 | <p>子供達静かになった</p> <p>定時に帰れる</p> <p>計費の見直しも頑張ってきた</p> <p>休みが多くなった</p>   | <p>マスクがなくて子供がぶつけた</p> <p>学校が近くて何もしない</p> <p>かきこもいた時の休みに10-1の勤務条件がきびしくなった。悪くなった。</p>                  | <p>商品が減少</p> <p>給料が上がった</p> <p>親会社が変わった</p>  |
| 隣近所・町内                | <p>長いお話を聞いてくれた</p> <p>静かになった</p> <p>歩道歩行者が少なくなった</p>  | <p>友人入院にも顔が見えなかった</p> <p>葬儀に参りなかった</p> <p>あまり付王会がなかった</p> <p>いつも会っていた人に会えなくなった</p>                   | <p>町民運動会がなくなった</p> <p>トヨタマテナイトがなくなった</p> <p>外食がなくなった</p> <p>秋祭りがなくなった</p> <p>春のそうじがなくなった</p> <p>防災訓練がなくなった</p> |

地域の人のつながり

|                         | 地域のつながりがあってよいこと  | 地域のつながりを妨げる要因   |
|-------------------------|--|---|
| ①ご自分の立場                 | <p>昔からの人達<br/>なじみがある</p> <p>情報を<br/>知ることが<br/>できる。</p> <p>防犯<br/>対策に<br/>なる。</p> <p>協力して<br/>くれる人が<br/>増える</p> <p>情報<br/>交換が<br/>出来る</p> | <p>アパートの人達<br/>だれか<br/>声をかけたい。</p> <p>昔から住んで<br/>いる人と、新しく<br/>住んでいる人の<br/>間に溝がある<br/>ように感じる。</p> <p>アパートが<br/>多い為<br/>人の入れ変り<br/>がある。</p> <p>マスク<br/>生活<br/>(特に顔が怖い)</p> <p>近所の人<br/>トラブル</p> |
| ②新住民<br>だったら            | <p>地域コミュニティ<br/>の情報を<br/>おしえてもらいたい</p> <p>色々な<br/>情報も<br/>教えてほしい</p> <p>産院<br/>が多い</p>   | <p>土地の人<br/>が多い</p> <p>知らない<br/>人からの<br/>あいさつ</p> <p>公共施設の<br/>告知制</p>  |
| ③外国人<br>だったら            | <p>誤解が<br/>少ない<br/>ほしい</p> <p>サポートして<br/>くれる同じ<br/>立場の人が<br/>いるといい</p> <p>外国の<br/>文化が<br/>分かる</p>  | <p>外国人に<br/>対して<br/>偏見的<br/>習慣の違い<br/>言語の文化</p>   |
| ④高校生<br>・大学生<br>だったら    | <p>楽しい<br/>交流</p> <p>文化の<br/>習俗</p> <p>トレンド<br/>が<br/>分かる</p>  | <p>違う世代<br/>との交友が<br/>少ない</p> <p>高校<br/>大学がない</p>   |
| ⑤障がいの<br>ある方<br>だったら... | <p>助けてくれる<br/>人がいること</p> <p>バリアフリー化</p> <p>点字の勉強<br/>を促す</p> <p>手話も<br/>促す</p> <p>体験談<br/>を聞ける。</p>                                      | <p>自分から<br/>コミュニティに<br/>参加しにくい</p> <p>障がいの<br/>コミュニケーション<br/>が難しい</p> <p>本当に障がい<br/>があるか分が<br/>りにくい。</p>  |

「こうだったらいいな！」理想の地域コミュニティ

どのような

会費の格差

仮想現実のコミュニティ (VR)

自治会の役員をどうにかするの？

引き継ぎの問題

自治会費の運用方法の明示

会費の一律

自治会への道具の管理

学区の小学校の開放

いつ年度末どこまで役場で誰が会長と会計

どんな方法で広報とよやまをこよやまに載せたらう。

体験入会

新旧世代の壁



地域の人とのつながり

|                        | 地域のつながりがあるってよいこと   | 地域のつながりを妨げる要因  |
|------------------------|--|--|
| ①ご自分の立場                | <p>《がいが来た時》目撃を求めらる。</p> <p>地域の行事に参加しやすい。</p> <p>公園の清掃に参加できる</p> <p>近所の情報を得らる</p> <p>車分取かん(会費?)になる。</p> | <p>どこから発信された情報で指標にしたら良いかわからない。</p> <p>地域の行事に参加したいのかわからない。</p> <p>変な目で見る人がいる。</p> <p>立地条件(近所に空がけが多い)</p> <p>おと者扱いされる。</p> |
| ②新住民だったら               | <p>住んでいて良かと思える</p>   | <p>ネットワークができていない</p> <p>マンションに一人暮らしのには近所の人と交流がない。</p> <p>リターンシップをとりんがいない</p> <p>町内会に参加しづらい</p>                           |
| ③外国人だったら               | <p>外国人+リカカゴミ収集(みビラ)が有り参加しやすい</p>   | <p>毎日の会報に外国語バージョンはあつたか? (情報の収集しやすい)</p> <p>相談する窓口がわからない</p>  |
| ④高校生・大学生だったら           | <p>じいちゃんがいって古い事が聞ける</p> <p>若いと交流すると気分が高くなる。疎らる。</p>  |  |
| ⑤車いすに乗っている方<br>だったら... | <p>一人では難しい事を助けてもらえる。</p> <p>声かけなどがあれば、一人でも働かされても助けてもらえる</p>  | <p>どこへでも簡単に移動しづらい。</p> <p>バリアフリーとか、施設も充実してないと、行動しづらい</p> <p>他人の目が気になる。</p> <p>大きな病院への通院方法</p> <p>移動支援サービスはない</p>         |

「こうだったらいいな！」理想の地域コミュニティ

弱者への見守りができる。

お金のかからない  
会を運用する。

⇒ 自治会費を  
無料にする。

目的  
自治会の役割  
組織を詳しく  
説明してくれる。

地区の役員が  
まわっていないこと。

信頼できる<sup>情報</sup>情報  
の発信元が  
一本化している。

○グループC

ステップ1 ワークシート

グループ名 ( C )

ウィズコロナにおける人とのつながり方の変化

| 項目     | よいこと  | よくないこと  |
|--------|---|---|
| 友達・親戚  | <p>FUFU GA HANASHI GA OOKU NARITA<br/>夫婦でより助け合うようになった(毎朝)</p> <p>少人数での会がふえた</p> <p>父がLINEを便してくれようになった</p> <p>親せきとのつながりが強くなった (おかげで感謝)</p> <p>家族の守るが頼りにお世話になった</p> <p>家族でいつも一緒にいるようになった</p> <p>TOHO OACHI HASE HASHI KAI SURU YUUNI NARAI KATA</p> | <p>親類やあつまる機会がなくなった</p> <p>正月の親せきの集まりがなくなった</p> <p>結婚式等人が集まる機会がなくなった</p> <p>友達と飲みに行けなくなった</p> <p>遠方の友人に会いに行けなくなった</p> <p>毎年定期的に行っていた旧友との再会がなくなった</p> <p>帰省がなくなった</p> <p>帰省がしにくくなった</p>   |
| 学校・職場  | <p>KYOMEI NO MANGEN ITADAITA KOTO<br/>古い仕事仲間との交流がもどった</p> <p>新しい仕事のアイデアがたまたま出たようになった</p> <p>出張がなくなった<br/>コスト削減</p> <p>不要な集まりがなくなった</p>  | <p>同僚に懐疑になった(思いやり)</p> <p>忘年会等の飲み会がなくなった</p> <p>学会がなくなり、色んな会との交流がなくなった</p> <p>オンラインミーティングがなくなった</p> <p>仕事が多くなった</p> <p>仕事での防護服めんどくさい。日々のコロナ対策に配慮することがふえた</p>  |
| 隣近所・町内 | <p>さらさらな行事がなくなった</p> <p>おすそ分けがなくなった</p> <p>今朝、自治会が子供におかしなことをした</p> <p>WATASHI WA KOTESHI YAKUJIN NI MATTE IREN NA KOTO HANANDA CHIKU NO KOTO<br/>外食が減って近所のスーパーに行くようになった</p>   | <p>KINJO NO STO TACHI TO AWANAI NI UATTA<br/>自治会などのイベントがなくなった</p> <p>近所の人が出なくなったのを半信半疑</p> <p>高齢者独居の不安がわかった(にこい。前は自治会の集まり)</p> <p>かみせん者をついせきするようになった</p> <p>近所のスーパーが混んでいる!!</p> <p>飲食店の時短、つらかった</p> <p>YOPARI TAHAN IREN NASTO O CHMI SARETEIRU</p> |

地域の人とのつながり

| 安心感<br>得られる                    | 地域のつながりがあるってよいこと   | 地域のつながりを妨げる要因  |
|--------------------------------|--|--|
| ①ご自分の立場<br><br>一人でできる事をたけつてもらえ | <p>YAHARI JIBON NO OHIDYARI KANA STO TO</p> <p>知らなかつた事を教えてもらえ。お手に入ってもらえた。</p> <p>兄弟の同郷生。その親と関わりがあつた。</p> <p>感染経路をたどりやすい</p> <p>何かあったら話し相手かいてくれる</p>  | <p>いいめがあつた。</p> <p>シャイな性格</p> <p>相手の反応を気にしてしまう</p> <p>CHIKI NO YAKU IN WA URUSAI SUGIRU KUNAYAI SUGIRU</p> <p>ITSUMO KIKU ERU KOTOSA KIHARI DES KARA</p> <p>住民が引越して、とほりかゝ誰かたからさふ。</p> <p>「来た人」「地もの人」の差識が強い人まけてしまふ...</p> |
| ②新住民<br>だったら                   | <p>お知り合があふえる</p> <p>治安維持</p> <p>孤独じゃない</p>   | <p>鳥にえさをおげする人がいやから相</p> <p>choe sutaku o motto fuyete shite hoshiji</p>  |
| ③外国人<br>だったら                   | <p>英語を話してあつた</p>   | <p>よそ者あつかひしてしまふ</p> <p>Nara Neko no koto ga ooku tatta koto.</p>   |
| ④高校生・大学生<br>だったら               | <p>れいきが悪い</p>  | <p>通学大変 → 大学生は県外にぞつてしまふ</p> <p>学習塾がリタイ → 町から出ちゃう夜あそび...</p> <p>地元とのつながりがなくなった。</p> <p>同世代だけが集まる</p>  |
| ⑤一人暮らしの高齢者<br>だったら...          | <p>NO PASTE ni ISU O OITE HOSHII</p> <p>TAMAYU NA CHUDO SAMPU COSU O BENCHI O OITE HOSHII KOEN MITAI NI</p> <p>体調悪化にやがける</p> <p>健康イジリ防止</p> <p>通院の歩かぬのり合いかたにた</p> <p>配食サービスがあつた</p> <p>Hommon site Hoshii Ston Kutash.</p> <p>QOL 向上</p> | <p>こえをかけるにくい。</p> <p>つミコニをシオンを拒否</p> <p>認知症にたつて</p> <p>独居、孤独死</p> <p>りかいてもらえない。</p>  |

「こうだったらいいな！」理想の地域コミュニティ

Handwritten notes on a worksheet titled "理想の地域コミュニティ" (Ideal Community). The notes are organized into several categories:

- 高齢者 (Elderly):**
  - 高齢者に対するケア (Care for the elderly)
  - システム 命のボタン (System: Life Button) - 高齢者何があっても大丈夫 (No matter what happens to the elderly, it's all right)
  - 健康-シニア (Health-Seniors) - ケア年間お祝い (Annual care celebration) - みんなで上げる気持ち (Everyone's spirit)
  - 防災 (Disaster Preparedness) - 防災教育の充実 (Improvement of disaster education) - 参加のハードルは低くする (Lower participation barriers)
  - シルバー人材 (Silver Human Resources) - シルバー人材に高齢者もサークル? (Silver human resources, elderly also circles?)
  - サークル (Circles) - お茶会 (Tea party)
  - 趣味の会 (Interest Groups) - 充実させてはどうか (How about making it more fulfilling?)
  - 配食サービス (Meal Delivery Service) - コリ合い (Collaboration)
- 若い人 (Young People):**
  - 若い人 (Young people)
  - 祭りにかかわるイベント (Events related to festivals)
  - 子供の人数ふえてる? (Number of children increasing?) - /20 → /10 (per 20 → per 10)
  - 小学生がいっぱいいる公園 (Park with many elementary school children) - 興味あることには集まる (Gather for things of interest)
  - みんながもたらすファン会 (Fan club everyone brings)
  - 若い人 (若?) (Young people (young?))
  - 子ども会 (Children's Association)
  - 公園のせいび (Park maintenance) - 神輿がぶつかる危険? → 規模縮小 (Danger of mikoshi bumping? → scale reduction)
  - 田んぼを残さない? 祭りどうする? (Don't lose the rice paddy? How about the festival?)
  - シニア (シニア) (Seniors)

○グループD

ステップ1 ワークシート

グループ名 ( D )

ウィズコロナにおける人とのつながり方の変化

| 項目     | よいこと  | よくないこと   |
|--------|---|--|
| 友達・親戚  | <p>またなのお会合へった。</p> <p>家に11子時間かいらえた</p> <p>友達がより強くなる</p> <p>お互いの体調を確認するようになった。</p> <p>家族で出かけ場所になった。</p> <p>前よりも親せきの様子を気にかけるようになった。</p> | <p>子供の教育/経験機会減った。</p> <p>1年に1回の集まりがなくなり減った。</p> <p>親せきに会う機会減った。</p> <p>家族間でのケンカが少なくなった。</p> <p>マスク着けの会話減った。</p> <p>旅行に行ける機会減った。</p>  |
| 学校・職場  | <p>ICT化が進んだ</p> <p>教育内容にかんしんが出た(多し)</p> <p>学校ではできない家での勉強できた(安全性に)</p> <p>リモートワークと水曜日を休むようになった。</p> <p>自宅開校した(マルシェ)</p> <p>イベントがない</p> | <p>学校でしれない事減った</p> <p>学校に行くモチベーション減った</p> <p>家族の"あたり"がキツイ</p> <p>友達ができない</p> <p>アルコールイベントの消費が少なくなった</p> <p>学校でのイベント減った</p> <p>学校のイベント減った</p> <p>学校行事参加できない(人数制限)</p> <p>家のお経も減った</p> <p>お寺のお経も減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> |
| 隣近所・町内 | <p>元からの付き合いが濃くなった</p> <p>外出が減った</p> <p>イベントが少なくなった</p> <p>カフェに行くと盛り上がる様子</p> <p>家で過ごすようになった</p> <p>町で映画鑑賞</p>                         | <p>おはせしめ減った</p> <p>夜出歩く人が減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> <p>お祭りの回数減った</p> <p>お祭りの回数減った</p>   |
|        | <p>豊山の知らない事を知った</p> <p>用後三子イベントの周知度が高くなった</p> <p>在宅をさせている人が増えたので防犯上安全になった</p>   | <p>コロナルールを守れない人が減った</p> <p>お互いに遠慮して会う機会減った</p> <p>お互いに遠慮して会う機会減った</p> <p>お互いに遠慮して会う機会減った</p>   |

# ステップ1 ワークシート

グループ名 ( D )

## ウィズコロナにおける人とのつながり方の変化

| 項目     | よいこと | よくないこと |
|--------|------|--------|
| 友達・親戚  |      |        |
| 学校・職場  |      |        |
| 隣近所・町内 |      |        |

**友達・親戚**

- テレワーク等ができた
- リモートが通じ合えたりも良かった
- 整理する事が出来た(物)
- 料理もする機会が増えた
- お互いの表情が見えたり不安が減った
- 身色やコミュニケーションが少なかった
- 部下に仕事を教える(テレワーク)

**学校・職場**

- テレワークで働き方の見直しや将来の計画
- 自分時間が増えた
- 体調不良や申し出やすくなりました
- 相手の表情が見えないことで意図が伝わらない
- 顔が見えないうえに発言しにくい
- 出張が減った
- ZOOMを使用し出かける時間も減り、仕事に有効活用
- 必要な物だけが残る、仕事のふたんが減った
- ムダな飲酒や接待がなくなった
- 計画休業を要するようになった

**隣近所・町内**

- オンラインのイベントも増えたが味気なくなった
- 秋のお祭りもなくなった
- 近所のイベントが減った
- イベントやサークル活動が中止になることが多くなった



「こうだったらいいな！」理想の地域コミュニティ

- しゅみが同じ人とのコミュニティ
  - 同じ年代で集まれる
  - 体験型の活動
- ⇒ イベントの紹介
- 参加出来る

特技を生かせる活動  
 地域で活やくする人を  
ピックアップ

- 女性が活やくできる活動
- 小さなグループ
- 平日開催の活動
- クーポンなど参加した人へのメリット

いつでも  
 どこでも  
 たれでも 参加

誰でも気軽に参加

そのためには...

- 自治会でのルールの統一  
 ↳ 仕組みや制度
- メリットは? → パンフレット

↳ みりょくが伝わるコミュニティ(見える化)

豊山に住んでる  
メリット・お得感  
 ↓  
 みんなが感じれる

自治会に参加するとうれしい!

と思えるもの

○グループE

ステップ1 ワークシート

グループ名 ( E )

ウィズコロナにおける人とのつながり方の変化

| 項目     | よいこと  | よくないこと  |
|--------|---|---|
| 友達・親戚  | <p>料理を<br/>作るお供</p> <p>友人と月・3回<br/>のランチ会<br/>出た。</p> <p>夫婦で<br/>色んな所へ<br/>車を出かけた</p> <p>オンラインで<br/>飲み会をした<br/>(中学生の時の<br/>同級生)</p> <p>来年の正月<br/>まじりのTEL<br/>予約有りました<br/>男の子</p> <p>かぞくと<br/>家で過ごす時間<br/>が増えた</p> <p>親とよく<br/>電話するようになった</p> | <p>兄弟の死。<br/>そう式 行けなかった</p> <p>家族ぐるみの<br/>友人が去った</p> <p>お正月、<br/>時間差で<br/>集まった</p> <p>友達と集まる<br/>機会が減った<br/>(毎2回→0回)</p> <p>父が入院<br/>した際に<br/>病院で救急</p> <p>妊娠中<br/>の喜ば<br/>大変</p> <p>お父さん<br/>死んだ<br/>2/30</p> <p>#<br/>一人で住んで<br/>入所中<br/>2/21</p> <p>入学式の<br/>親の参加<br/>できなかった</p> <p>職場のオープン<br/>時期が1ヶ月<br/>延びた</p> <p>主人の仕事量が<br/>減った</p> <p>加工作りで<br/>できない事<br/>1/10/2/25</p> <p>休校が続く<br/>昼飯の用意が<br/>必要だった</p> <p>仕事が終わ<br/>給料が1/1/1</p> |
| 学校・職場  | <p>仕事が終わ<br/>早く帰宅</p> <p>働きか<br/>変化し<br/>分岐した<br/>働きか<br/>動きか<br/>出来た</p>   | <p>おしゃべりを<br/>しなくなった</p> <p>手作りの物を<br/>おりになくなった</p> <p>地元の<br/>お祭りか<br/>中止になった</p> <p>SNS発信から<br/>見ましたと<br/>連絡がきた</p> <p>リモート<br/>していた人が<br/>外に出なくなった</p> <p>義母が<br/>おしゃべり<br/>減った</p>  |
| 隣近所・町内 | <p>家の実家<br/>隣の土地に<br/>新居を建てる</p> <p>義父と<br/>家で週に<br/>のまじり</p> <p>仲間たち</p>   | <p>近所の<br/>義母の知合い<br/>家庭菜園<br/>を頂くお供</p> <p>農園している人<br/>から定期的に<br/>野菜をもらうようになった</p> <p>言の味料が<br/>足りなくなった時<br/>助けあった</p> <p>頂き物が<br/>多かった</p>  |

地域の人と

|                               |  |   |   |
|-------------------------------|--|---|---|
| <p>①ご自分の立場</p>                | <p>地域のつながりがあるってよいこと</p> <p>果業種交流<br/>手作り.<br/>登山の仲間<br/>お店情報<br/>お店の情報<br/>子供の支援</p> <p>会話がある<br/>お互い<br/>あつてきて<br/>長分が良い</p> <p>駐車場の<br/>貸し借り<br/>救急があった<br/>時の助け合い</p>   | <p>年齢差</p> <p>ライフスタイルの差</p> <p>価値感</p> <p>つながりを妨げる要因</p> <p>めんどうかい</p> <p>全員か</p> <p>いい人ばかり</p> | <p>入所して<br/>時間差<br/>買い物は別マ<br/>店に行く(個人)<br/>無...物の<br/>ちよと仕事<br/>(事4)<br/>タリ...めんどう<br/>有り.</p> |
| <p>②新住民<br/>だったら</p>          | <p>生活支援<br/>補助金<br/>安否確認<br/>できる<br/>学業の<br/>仕事の紹介</p> <p>今出さる事を<br/>地域個人<br/>レベルで<br/>心がけが大事.</p>   | <p>②どこに情報が<br/>あるのか<br/>わかる</p> <p>②誰と頼る人が<br/>いいか</p>  |   |
| <p>③外国人<br/>だったら</p>          | <p>外国人同士で<br/>集まる場所<br/>(カフェ)を作る</p> <p>③困った時の<br/>お助け人<br/>(おなじ国のつながり)</p>  | <p>触れ合いが<br/>無い</p> <p>外国人<br/>声が高い</p>   |   |
| <p>④高校生<br/>・大学生<br/>だったら</p> | <p>地下鉄<br/>友達が増える<br/>仲間作り<br/>元気な声を<br/>聞くと安心<br/>する</p> <p>④話しかけやすく<br/>安心</p> <p>④遊ぶ場所の<br/>共有</p>  |   |   |
| <p>⑤障がいのある人<br/>だったら...</p>   | <p>傾聴して<br/>もらえる人が<br/>いると心が落ちる</p> <p>支援して<br/>くれる人が<br/>いると助かる</p> <p>車で出かける<br/>場所が<br/>生活補助<br/>(食事・トイレ)<br/>所で人と関</p> <p>同じ立場の<br/>交流<br/>情報交換<br/>助け合い<br/>働く場所<br/>を作る.</p> <p>フロント等<br/>しせつ利用<br/>した。(33)<br/>フロ. 休等</p> | <p>人との<br/>つながり</p> <p>介助の<br/>仕方が<br/>わからない</p> <p>もんくが<br/>多い</p>                             |   |

「こうだったらいいな！」理想の地域コミュニティ

- 住みやすい町づくり
- 経済支援

自治体の活性化必要!!

やってほしい事

- ~~若~~老人と子供の学校スクール
- 春のどがそうじの年齢制限
- 自治会費と町民税に入れる (75歳以上)
- 役員の新替り
- 自治会で

## アイデア発表

投票方法 どのグループのアイデアがよいか 1人2票ずつシールで投票

### 発表シートデータ シール投票結果まとめ

|                         |        |  |
|-------------------------|--------|--|
| <b>A</b><br><b>(8票)</b> | アイデア名  | 誰もがわかりやすい自治会費  |
|                         | 目的・目標  | 各自治会費の運用方法の開示  |
|                         | 押しポイント | 自治会活動の可視化！   |
|                         | 具体的な内容 | いつ…年度末<br>どこで…役場で<br>誰が…会長と会計<br>どのように…1年間の収支と活動内容をまとめたもの<br>どんな方法で…広報とよやまとよやまチャンネルに載せてもらう |

ステップ3-2 発表用ワークシート グループ名 ( A )

理想の地域コミュニティを実現するためのアイデア

|   |  |   |
|---|--|---|
| アイデア名   | 誰もがわかりやすい自治会費  | 8 |
| 目的・目標   | 各自治会費の運用方法の開示  |   |
| 押しポイント  | 自治会活動の可視化!!  |   |
| 具体的な内容<br><small>・いつ<br/>         ・どこで<br/>         ・だれが<br/>         ・どのように<br/>         ・どんな方法で</small> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ いつ<br/>年度末</li> <li>○ どこで<br/>役場で</li> <li>○ 誰が<br/>会長と会計</li> <li>○ どのように<br/>1年間の収支と活動内容をまとめたもの</li> <li>○ どんな方法で<br/>広報とよやまとよやまチャンネル<br/>に載せてもらう。</li> </ul> |   |

|                         |               |   |
|-------------------------|---------------|---|
| <b>B</b><br><b>(5票)</b> | <b>アイデア名</b>  | 自治会はメリットあるよ   |
|                         | <b>目的・目標</b>  | 弱者への見守りができる   |
|                         | <b>押しポイント</b> | 体が不自由な人、転入者、外国人、シングルマザー・ファーザーへの見守りができる。   |
|                         | <b>具体的な内容</b> | 1、地区内全員対象の交流会を開く、互いに知り合う。<br>2、あいさつをきっかけに交流始める。<br>3、困っている人を、助けてくれる人へつなぐ。<br>4、自治会費は無料にします。 |

ステップ3-2 発表用ワークシート    グループ名 ( **B** )    5

理想の地域コミュニティを実現するためのアイデア

|  |   |
|--|---|
| アイデア名  | 自治会はメリットあるよ。  |
| 目的・目標  | <span style="border: 2px solid red; padding: 2px;">弱者への見守りができる。</span>  |
| 押しポイント   | 体が不自由な人、転入者、外国人、<br>シングルマザー、ファーザーへの見守りができる。   |
| 具体的な内容<br>・いつ<br>・どこで<br>・だれが<br>・どのように<br>・どんな方法で | 1. <u>地区内全員対象の交流会を開く、互いに知り合う。</u><br>2. <u>あいさつをきっかけに交流始める。</u><br>3. <u>困っている人を、助けてくれる人へつなぐ。</u><br>4. <u>自治会費は無料にします。</u> |

|            |        |   |
|------------|--------|---|
| C<br>(10票) | アイデア名  | みんなで生きるまちづくり  |
|            | 目的・目標  | 高齢者も子供もひとりにしないコミュニティを目指す  |
|            | 押しポイント | 地域全体で高齢者も子供も守る！！  |
|            | 具体的な内容 | <p>①「命のバトン」システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者自身が本人情報（名前、住所、連絡先、家族、服薬歴、受診歴）を予め記載→所定の場所に設置 →有事の際に用紙を一緒に携帯</li> </ul> <p>②「みんなでご飯」システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治会が、公民館で実施</li> <li>・シルバー世代が待機児童に料理をふるまう</li> </ul> <p>シルバー世代：やりがい、コミュニケーション<br/>児童：孤独にならなくてすむ</p> <p>→地域全体で高齢者も子供も守る！！</p> |

ステップ3-2 発表用ワークシート グループ名 ( C )  
理想の地域コミュニティを実現するためのアイデア

|  |   |
|--|---|
| アイデア名  | みんなで生きるまちづくり <span style="float: right;">10</span>  |
| 目的・目標  | 高齢者も子供もひとりにしない<br>コミュニティを目指す  |
| 押しポイント   | 地域全体で<br>高齢者も子供も守る!!  |
| 具体的な内容<br>・いつ<br>・どこで<br>・だれが<br>・どのように<br>・どんな方法で | <p>①「命のバトン」システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者自身が、本人情報（名前、住所、連絡先、家族、服薬歴、受診歴）を予め記載→所定の場所に設置</li> <li>・有事の際に用紙と一緒に携帯</li> </ul> <p>②「みんなでご飯」システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治会が、公民館で実施</li> <li>・シルバー世代が待機児童に料理をふるまう</li> </ul> <p>（シルバー世代：やりがい、コミュニケーション<br/>児童：孤独にならなくてすむ<br/>→地域全体で高齢者も子供も守る!!</p> |

|            |        |   |
|------------|--------|---|
| D<br>(12票) | アイデア名  | 町民ファースト 1   |
|            | 目的・目標  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会にメリットを感じて参加率をあげる</li> <li>・みんなが加入したくなってしまう</li> <li>・豊山に住んでよかったと思える</li> </ul>   |
|            | 押しポイント | <ul style="list-style-type: none"> <li>・絶対的なお得感！！</li> <li>・いつでもどこでもだれでも気軽に参加</li> </ul>  |
|            | 具体的な内容 | <p>○全自治会でのルールを統一する<br/>見える化 ルールブックなど（手続き、会費）</p> <p>○誰でも参加できるコミュニティ活動の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型イベントの参加</li> <li>・趣味が同じ人とのコミュニティ<br/>→特技を活かせる活動＝誰でも先生</li> <li>・子どもも楽しめる（くうかん鳥）活動</li> </ul> <p>○町民パスポートの発行（自治会員のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊山のお店で使うと、特典いっぱい！</li> <li>・自治会員のみイベント（プール貸し切り）</li> <li>・ポイントがたまる！（商工会とタイアップ）</li> </ul> <p>○豊山の魅力を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの活用、パンフレット</li> <li>・LINEスタンプ無料、Wifi無料（会員のみ）</li> </ul> <p>豊山に住んでるメリット・お得感をいつも感じる</p> |

ステップ3-2 発表用ワークシート グループ名 ( D )

理想の地域コミュニティを実現するためのアイデア

|  |   |
|--|---|
| アイデア名  | 町民ファースト <b>1</b>  |
| 目的・目標  | <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会にメリットを感じて参加率をあげる。</li> <li>みんなが加入したくなってしまう。</li> <li>豊山に住んでよかったと思える。</li> </ul>   |
| 押しポイント   | <ul style="list-style-type: none"> <li>絶対的なお得感!!</li> <li>いつでもどこでもたれでも気軽に参加</li> </ul>  |
| 具体的な内容<br>・いつ<br>・どこで<br>・だれが<br>・どのように<br>・どんな方法で | <ul style="list-style-type: none"> <li>☆全自治会でのルールを統一する。ルールブックなど<br/>                     ↳ 見える化 ← (手続き・会費)</li> <li>☆誰でも参加できるコミュニティ活動の開催                     <ul style="list-style-type: none"> <li>体験型イベントの参加(キエロ) (おみやげつき)</li> <li>しゅみが同じ人とのコミュニティ<br/>                             ↳ 特技を生かせる活動 = 誰でも先生</li> <li>子どもも楽しめる(くうかん鳥)活動。</li> </ul> </li> <li>☆町民パスポートの発行(自治会員のみのみ)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>豊山のお店で使うと、特典いっぱい!</li> <li>自治会員のみのイベント(プールかきり)</li> <li>ポイントがたまる! (商工会とタイアップ)</li> </ul> </li> <li>☆豊山の <u>みりょく</u> を発信                     <ul style="list-style-type: none"> <li>SNSの活用、パンフレット</li> <li>LINEスタンプ無料、wifi無料(会員のみのみ)</li> </ul> </li> </ul> |

12

豊山に住んでるメリット・お得感をいつも感じる

|             |        |   |
|-------------|--------|---|
| E<br>7<br>票 | アイデア名  | 住みやすい街づくりと経済支援  |
|             | 目的・目標  | 自治会の再構築   |
|             | 押しポイント | 誰でもわかる！！  |
|             | 具体的な内容 | <p>テーマ</p> <p>子ども・高齢・外国人・障害者</p> <p>誰でもわかるイラスト看板が増える町づくり</p> <p>※イラストも障害者に書いてもらい文化にしていく</p> <p>○やりたい企画</p> <p>①役場・学校の印刷物をイラストにし誰にでもわかるものに変更</p> <p>②老人と子供がふれあう時間を学校で作る</p> <p>→伝統・昔のあそびなどを教える</p> <p>③豊山町にある企業商品を使用した</p> <p>災害セット（食品など）を自治会員にくばる</p> <p>④ノミニティー</p> <p>豊山町の飲食店救済活動</p> <p>月に1～2回 自治会員で飲みに行こう</p> |

|  |  |
|--|--|
| アイデア名  | 住みやすい街づくりと経済支援   |
| 目的・目標  | 自治会の再構築  |
| 押しポイント   | 誰でもわかる!!   |
| 具体的な内容<br>・いつ<br>・どこで<br>・だれが<br>・どのように<br>・どんな方法で | <p><u>テーマ</u></p> <p><u>子ども</u>・<u>高齢</u>・<u>外国人</u>・<u>障害者</u></p> <p>誰でもわかるイラスト看板が増える町づくり<br/>                 必イラストも障害者に書いてもらい文化にしていく。</p> <p>☆やりたらしい企画</p> <p>① 役場学校の印刷物をイラストにし<br/>                 誰にでもわかるもの変身</p> <p>② 老人と子供がふれあう時間と学校で作る。<br/>                 → 伝統・昔のあそびなどを教える。</p> <p>③ 豊山町にある企業商品を併用した。<br/>                 災害セット(食料)を自治会員にくばる。</p> <p>④ ノミニティー<br/>                 豊山町の飲食店救済活動。<br/>                 月に1~2回自治会員でのみに行う。</p> |

**講評**

企画財政課長 加藤義紀  
 総務課長 井上武  
 南山大学 前田洋枝准教授